

令和4年3月18日

令和4年第1回神奈川県議会定例会

国際文化観光・スポーツ常任委員会報告資料

国際文化観光局

目 次

ページ

1	ウクライナ情勢への対応について.....	1
---	----------------------	---

1 ウクライナ情勢への対応について

ウクライナの情勢を踏まえた本県の対応について報告する。

(1) 本県のこれまでの対応

- ア 国際課ホームページに「ウクライナ情勢への対応」のページを新設
 - ・開設日 令和4年3月3日
 - ・内容 オデッサ州との交流の経緯、本県の取組、募金箱・義援金関連情報等
- イ 本庁舎をウクライナカラーにライトアップ
 - ・実施期間 令和4年3月3日から21日まで 18時から21時まで
- ウ 駐日ウクライナ大使への知事書簡
 - ・発出日 令和4年3月4日
- エ 県内中小企業等に対する対応
 - ・「ウクライナ情勢・原油価格上昇等に関する特別相談窓口」を金融課及び公益財団法人神奈川産業振興センターに設置
設置日 令和4年2月25日設置
 - ・「原油・原材料高騰等対策特別融資」の新設
開始日 令和4年3月7日から相談受付、同9日から申込受付開始
- オ 令和3年度第1回かながわグローバル戦略推進本部の開催
 - ・ウクライナからの避難民に対する支援等について検討するため、令和4年3月7日に開催し、「ウクライナ避難民支援等対策会議」及び「ウクライナ避難民支援相談窓口」の設置を決定した。
- カ オデッサ州知事への知事書簡
 - ・発出日 令和4年3月10日

(2) ウクライナ避難民支援等対策会議の開催

ウクライナからの避難民への支援内容を全庁横断的に検討するため、第1回会議を開催した。

- ・開催日 令和4年3月9日
(主な意見等)
- ・入国する人の在留資格によって、国内で受けられるサービスが異なるため、国の動きを注視しながら対応する必要がある。
- ・県と連携している企業等に支援の協力を依頼することも検討する必要がある。

(3) ウクライナ避難民支援相談窓口

- ・設置目的 県内在住のウクライナ人等からの神奈川県への避難民の受入れ及び生活に関する相談等に対応するため
- ・窓口の場所 多言語支援センターかながわ
- ・開設日 令和4年3月10日
- ・相談件数 63件（令和4年3月17日現在）

(4) 知事と駐日ウクライナ特命全権大使等との面談

ア 知事と駐日ウクライナ特命全権大使の面談

- ・令和4年3月10日、黒岩知事がセルギー・コルスンスキー駐日ウクライナ特命全権大使と面談を行い、ウクライナ本国の状況や避難民支援に係る本県への要望等を伺った。

イ 知事と駐日ポーランド特命全権大使の面談

- ・令和4年3月16日、黒岩知事がパヴェウ・ミレフスキ駐日ポーランド特命全権大使と面談を行い、ウクライナ情勢への対応等について意見交換を行った。

(5) 募金箱及びメッセージボードの設置

県民一人ひとりの思いをウクライナに届けられるよう、県庁本庁舎、新庁舎及び東庁舎に募金箱及びメッセージボードを設置した。

- ・設置期間 令和4年3月17日から5月27日まで（土日祝日を除く）

(6) 今後の取組

ア ミニ演奏付き募金活動の実施

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻により被害を受けた方々への人道支援のため募金活動を実施する。

- ・日 時 令和4年3月27日 11時から16時まで
- ・場 所 横浜ランドマークタワー ランドマークプラザ1F
サカタのタネ ガーデンスクエア
- ・実施内容 募金受付、平和に向けたメッセージの寄せ書き、神奈川フィルハーモニー管弦楽団による演奏 など